

各位

技術フォーラムを秋田市で開催いたします。
参加者募集を開始いたしましたので、奮ってご参加下さい。

一般社団法人全国地質調査業協会連合会

GEO TECH FORUM 2014



全地連「技術フォーラム 2014」秋田

9.18 木 - 19 金

開催にあたって

第25回「全地連「技術フォーラム」」を秋田市で開催いたします。
メインテーマを「ジオ・アドバイザーの役割 - 技術と技能の融合-」として、
東北地質調査業協会と連携して開催いたします。
多くの皆様のご来場をお待ちしております。

メインテーマ

“ジオ・アドバイザーの役割”
- 技術と技能の融合 -

開催要領

- **主催**: 一般社団法人全国地質調査業協会連合会
- **共 幹**: 東北地質調査業協会
- **後 援**: 国土交通省東北地方整備局、秋田県、秋田市
- **協 賛**: 独立行政法人土木研究所、日本情報地質学会、
NPO地質情報整備活用機構、地質リスク学会
- **開催期日**: 平成26年9月18日(木)~9月19日(金) 2日間
- **開催場所**: 秋田キャッスルホテル
〒010-0001 秋田県秋田市中通1-3-5
Tel: 018-834-1141
<http://www.castle-hotel.jp/>
- **参加費**: プログラム内容により2つのエリアに分かれております。

エリア 1
↓
入場無料

エリア 2
↓
有 料

- **技術発表会**
- **会員** 4,000円
(全地連会員企業所属職員、NPO地質情報整備活用機構会員)
- **一般参加者** 6,000円
- **技術発表会発表者** 2,000円
- **技術者交流懇親会** 6,000円

お申込み方法

エリア1(入場無料)のプログラムに参加ご希望の方は、事前のお申込みは不要です。直接会場にお越し下さい。

エリア2のプログラムに参加ご希望の方は、別添申込書によりお申込み下さい。

お申込み期限は、8月31日といたします。

参加申込書等は、全地連のホームページからもダウンロード可能です。

全地連ホームページURL <http://www.zenchiren.or.jp>

同時開催展示会(フォーラム会場内で開催されます。)

展示会(入場無料)
4F 矢留A

第1日目 9月18日 12:00~17:00
第2日目 9月19日 9:00~15:00

出展者一覧

【特別展示】東北地質調査業協会、秋田地質調査業協会、ジオ・ラボネットワーク
【企業展示】(システム関連コーナー) (株)測商技研北陸、応用リソースマネージメント(株)
(調査・探査機器関連コーナー) 応用地質(株)、応用計測サービス(株)、
(株)ジオファイブ、自然地下水調査研究所、(有)シンク・フジイ、
(株)サテライト・ビジネス・ネットワーク、(株)ダイヤコンサルティング、(株)東京電機、
リーグレジャパン(株)
(試錐機等関係) 奥山ボーリング(株)

エリア 1

入場無料

第1日目 9月18日(木) 【受付開始】9:00~ 【開場】9:30~

会場: 4F 放光の間

開会式 10:00~10:30
開会挨拶 (社)全国地質調査業協会連合会 会長 成田 賢
来賓挨拶

特別講演会 10:30~12:00
「持続的発展への足固め、進化を...~持続しうる建設界へ~」
講師: 谷口 博昭 氏
一般財団法人国土技術研究センター 理事長
芝浦工業大学 工学マネジメント研究科客員教授

エリア 2

有 料

第1日目 9月18日(木)

会場: 3F 4会場(7セッション41編)

技術発表会 13:00~16:45
斜面調査、メンテナンス、地域と地質的課題、
地下水調査、サウンディング

会場: 4F 放光の間(中央)

基調講演
特別セッション 14:45~16:30
「深海から探る地球史ダイナミクス
- 恐竜の絶滅からタイタニックまで -」
講師: 佐藤 時幸 氏
秋田大学 教授/国際資源学部 学部長

技術発表会 「地域と地質的課題」セッション

会場: 4F 放光の間

技術者交流懇親会 【受付開始】17:30~ 【懇親会】18:00~19:30

第2日目 9月19日(金)

会場: 4F 4会場(12セッション63編)

技術発表会 9:00~15:00
トンネル調査、地すべり調査、現場技術、室内試験、
孔内観察、物理探査、ケーススタディ、河川堤防調査、
環境調査、自然災害/防災教育

※本フォーラムは、CPD対象の行事です。

FAX：03-3518-8876 全地連事務局宛（必ず参加費の振込票の写しもご送付下さい。）
全地連「技術フォーラム2014」秋田 エリア2参加申込書

	ふりがな 氏名	参加区分		参加費	発表者	会員区分 *該当する方に○印を付けて下さい
		18日・19日 技術発表会	18日 技術者交流懇親会			
						全地連会員 ・ NPO会員
				合計金額		

会社名			
住所	〒		
ご担当者名		電話	

<ご確認事項>

- お申込みは、本用紙（必要事項ご記入の上）と参加費の振込票の写しを事務局まで FAX か郵送して下さい。
（振込票をもって領収書に代えさせていただきます。）
なお、本用紙が不足する場合は、コピーしてご使用下さい。
- 会場準備の都合上、参加される行事に応じ、参加区分の欄に必ず○印を付けて下さい。
- 参加費は、
 - ①技術発表会（税込）
 - ・会員 4,000円（対象：全地連会員企業所属職員、NPO地質情報整備活用機構会員）
 - ・技術発表会発表者 2,000円（口頭発表者のみ、共同執筆者は含まれません）
 - ・一般参加者 6,000円
 - ②技術者交流懇親会 6,000円
 *技術発表会の口頭発表者は、発表者の欄に必ず○印を付けて下さい。
*会員の場合は、会員区分の欄の該当する方に○印を付けて下さい。
- 参加費は、次の口座にお振り込み下さい。

三菱東京 UFJ 銀行 本郷支店 普通預金 口座番号 1017677 (社) 全国地質調査業協会連合会

* 当協会は営利団体ではございませんので、振込手数料は貴社でご負担下さい。

- お申込み受付後、参加者の方には参加者パスポート、プログラムを送付いたします。
- 技術発表会の講演集は、当連合会のホームページで9月上旬より公開いたします。
全地連ホームページ ⇒ <http://www.zenchiren.or.jp/>
- 参加をキャンセルされる場合は、9月10日までに事務局にその旨ご連絡下さい。
・9月11日以降の場合は、参加費の払い戻しは、お受けできません。

全地連「技術フォーラム2014」秋田 技術発表内容一覧

セッション／発表時間	論文No.	発表者	所属先	地区	題 目
A-1 斜面調査 9月18日 13:00～14:30 放光(左)	1	後藤 美香	応用地質株式会社	東北	道路計画段階における地質踏査による地質リスクの特定事例
	2	北田 憲嗣	応用地質株式会社	関西	斜面災害箇所におけるポータブル動的貫入試験(PANDA2)の適用事例
	3	齊藤 龍太	株式会社藤井基礎設計事務所	中国	ラジヘリ空中写真と3D画像を用いた浮石調査事例
	4	磯 高之	川崎地質株式会社	東北	急崖斜面におけるトンネル坑口部の斜面・落石調査
	5	谷垣 勝久	株式会社タニガキ建工	関西	中央構造線断層破砕帯域での施工時における法面補強の対策例
A-3 トンネル調査 9月19日 9:00～10:00 放光(左)	6	後根 裕樹	株式会社エイト日本技術開発	関西	山岳トンネルを対象とした事前地質調査および切羽判定の比較・検討事例
	7	八野 祐二	基礎地盤コンサルタンツ株式会社	関東	トンネル調査における電気探査結果(比抵抗)からの地山分類
	8	石川 昭人	株式会社アサノ大成基礎エンジニアリング	東北	施工実績を踏まえたトンネル地山等級区分の事例
A-4 地すべり調査 I 9月19日 10:15～11:49 放光(左)	9	松橋 浩一	株式会社テクノ長谷	東北	新第三紀層(泥岩・凝灰岩)の地すべり調査について
	10	日下田 亮	川崎地質株式会社	北海道	道路切土のり面における動態観測に基づく変状傾向の把握
	11	大竹 繁之	応用地質株式会社	東北	融雪期の地すべり発生時の対応事例
	12	藤井 勇	株式会社藤井基礎設計事務所	中国	御幡地すべりのすべり機構と安全管理
	13	長谷川 陽一	国土防災技術株式会社	東北	薫川地区地すべりにおけるすべり面の土質特性
	14	鈴木 聡	奥山ボーリング株式会社	東北	岩盤地すべり箇所における変質指標を用いた地質構造および変質特性の検討
A-5 地すべり調査 II 9月19日 13:00～15:00 放光(左)	15	西谷 達郎	基礎地盤コンサルタンツ株式会社	中部	開口亀裂の配置に基づいた椅子型地すべりのブロック範囲の推定例
	16	友野 誠	国土防災技術株式会社	東北	下北半島西部の付加体堆積物地域における地すべり調査事例
	17	松場 康二	株式会社ダイコンサルタント	四国	豪雨により発生した崩壊の機構解析事例
	18	遠藤 則夫	株式会社アサノ大成基礎エンジニアリング	東北	地すべり機構解析へのポアホールカメラ画像解析と年代測定の適用例
	19	河戸 貴善	株式会社日さく	東北	荒瀬川地すべりの発生機構に関する断層の影響について
	20	照井 弘樹	応用地質株式会社	東北	大規模地すべり地における大深度孔内傾斜計の設置と観測
	21	岩見 崇弘	川崎地質株式会社	関西	地すべり抑止工を対象としたチェックボーリング事例
B-1 メンテナンス 9月18日 13:00～14:30 放光(中)	22	河合 浩二	株式会社ジオファイブ	関東	根入れ深さ測定装置の概要と測定事例
	23	多羅尾 一勤	株式会社東京ソイルリサーチ	関東	擁壁の健全性調査について
	24	市橋 義治	株式会社相愛	四国	小型・軽量SAAMジャッキによる高荷重アンカーのリフトオフ試験事例
	25	常川 善弘	株式会社相愛	四国	グラウンドアンカーのり面の維持管理調査事例について
	26	飯塚 徳達	株式会社東建ジオテック	関東	SAAMジャッキを用いた土留工の安全管理の事例
〔特別セッション〕 B-2 地域と地質的課題 9月18日 14:45～16:45 放光(中)	27	小野 篤	株式会社日さく	関東	大島土砂災害と表層土層分布について
	28	栗林 正樹	川崎地質株式会社	北陸	片品川流域における砂防ダム計画地点での地質分布とその成因
	29	栗山 大助	奥山ボーリング株式会社	東北	テフラ層が分布する岩盤地すべり地でも実施したトレンチ調査および地すべり変動に関する考察
	30	高柳 朝一	応用地質株式会社	四国	施工に伴う初生すべり対応 - アルジェリアの東西高速道を例として -
	31	牧戸 邦浩	興亜開発株式会社	関東	立川断層の調査事例
B-3 現場技術 I 9月19日 9:00～10:00 放光(中)	32	稲垣 光艶	株式会社アテック吉村	関西	固定ピストン式二重管サンブラー(GSサンブラー)による砂質土のサンプリング品質について
	33	植木 忠正	中央開発株式会社	関東	高品質ボーリング工法による緩い砂のサンプリング
	34	赤坂 幸洋	基礎地盤コンサルタンツ株式会社	中国	港湾施設の耐震対策効果確認のための調査と試験について(その1)
	35	島田 徹也	基礎地盤コンサルタンツ株式会社	中国	港湾施設の耐震対策効果確認のための調査と試験について(その2)
B-4 現場技術 II 9月19日 10:15～11:45 放光(中)	36	小松 洋之	株式会社東京ソイルリサーチ	関東	チューブサンブラー(短尺サンブラー)を用いた原位置飽和度測定手法の開発
	37	寺方 淳治	応用地質株式会社	東北	コアドリルを用いた地下水観測孔の設置事例
	38	武田 理香	大地コンサルタント株式会社	北海道	坑道図を用いた地下空洞調査の事例
	39	今井 幹浩	応用地質株式会社	関東	パーカッションボーリングと孔内挿入式3Dレーザースキャナー(CALS)を用いた効率的な坑道内部調査例
B-5 室内試験 9月19日 13:00～15:00 放光(中)	40	栗津 和也	基礎地盤コンサルタンツ株式会社	関西	千葉県浦安市沖積粘土の液性限界の経時変化について
	41	京野 修	応用地質株式会社	北陸	連続加圧方式による広島まき土の保水性試験結果(その2)
	42	持田 文弘	応用地質株式会社	関東	砂・シルト分を多く含む地盤の非排水せん断強度決定法について(その2)
	43	片寄 修	関東土質試験協同組合	関東	圧密試験における供試体寸法が P_c にどのような影響を与えるか
	44	箕浦 慎也	応用地質株式会社	北海道	礫分を混入する砂丘砂の液化強度特性
	45	大迫 祐一	上山試験工業株式会社	北海道	泥炭の物性値が安定処理土の一軸圧縮強さに及ぼす影響について
	46	松村 竜樹	中部土質試験協同組合	中部	一般廃棄物を利用した改良土の一軸圧縮試験についての一考察
C-1 地下水調査 I 9月18日 13:00～14:30 放光(右)	47	高瀬 晶弘	株式会社サクセン	関東	豪雪地帯における地下水位観測事例
	48	三好 千春	東邦地水株式会社	中部	先行降雨指数を用いた地下水排水工事の影響判定方法について
	49	菊地 将太	株式会社アサノ大成基礎エンジニアリング	中部	地下水位の経年変化に関する考察
	50	岡野 和也	株式会社日さく	中部	複合的な物理探査による地下水開発
	51	宮澤 育江	株式会社サクセン	関東	エアハンマ工法を用いた地下水湧出層の判定
	52	足立 直樹	ハイテック株式会社	関西	活用している地中熱井周辺地盤での温度変化について

全地連「技術フォーラム2014」秋田 技術発表内容一覧

セッション／発表時間	論文No.	発表者	所属先	地区	題 目
C-2 地下水調査Ⅱ 9月18日 14:45～16:45 放光(右)	53	友清 悟	基礎地盤コンサルタンツ株式会社	関西	BATシステムを用いた地下構造物設計への適用
	54	吉岡 正光	サンコーコンサルタント株式会社	関東	原位置特性の把握を目的とした電動駆動タイマー式地下水採水装置の適用性
	55	石黒 創	株式会社ソイル・ブレーン	中国	急傾斜地での湧水対策の調査・検討事例
	56	岩田 英也	国土防災技術株式会社	東北	地すべり末端部における地下水流動状況の調査事例
	57	藤原 直哉	奥山ボーリング株式会社	東北	酸素溶解式地下水追跡調査の実施例
	58	石幡 和也	新協地水株式会社	東北	丘陵地域における地下水環境影響調査の例 - 河川工事 -
	59	細堀 建司	基礎地盤コンサルタンツ株式会社	中部	遊水池建設に伴う湧水量評価のための試験掘削と解析事例
	60	徳永 貴大	サンコーコンサルタント株式会社	関東	ため池における水収支検討
	61	小井戸 一浩	復建調査設計株式会社	中国	地下水調査実施の際の工夫と留意点
C-3 孔内観察 9月19日 9:00～10:00 放光(右)	62	青木 拓	中央開発株式会社	東北	ポアホールカメラにおける孔壁洗浄の工夫
	63	滝川 義治	株式会社キタック	北陸	現場条件に応じたポアホールカメラの活用方法
	64	渥美 賢拓	国土防災技術株式会社	東北	ポアホールカメラによる孔内観察
	65	森口 安宏	川崎地質株式会社	関東	孔壁観察による割れ目の分類と地質構造
C-4 物理探査 9月19日 10:15～14:45 放光(右)	66	野本 真吾	株式会社ジオテック	北海道	基礎コンクリート下の杭を対象とした非破壊手法による探査
	67	中村 直文	日本物理探査株式会社	中部	複数の物理探査法による埋設物調査とその有効性
	68	岡 弘	興亜開発株式会社	中部	強磁性体に近接した磁気探査法
	69	今井 利宗	川崎地質株式会社	関東	アレイ高周波センサーを利用した構造物基礎部形状調査について
	70	永井 延史	株式会社ジオファイブ	関東	3次元地中レーダの概要と適用例
	71	青池 邦夫	応用地質株式会社	関東	GPRIによる深部路面下空洞検出のためのモデル検証実験
	72	竹田 好晴	応用地質株式会社	関西	通行の安全確保に向けた道路管理者との協働による路面下空洞調査
C-5 ケーススタディ 9月19日 13:00～15:00 放光(右)	73	水野 浩嗣	トキワ地研株式会社	北海道	空中写真を利用した表層泥炭分布域の推定
	74	八尋 拓也	基礎地盤コンサルタンツ株式会社	中国	低盛土道路の沈下問題とその対策工法の選定について
	75	岩崎 誠二	中央開発株式会社	東北	未圧密地盤における現況圧密度の評価のための調査・解析事例
	76	金丸 功希	基礎地盤コンサルタンツ株式会社	九州	海上構造物下の粘性土の強度増加事例
	77	井上 玄己	基礎地盤コンサルタンツ株式会社	九州	軟弱地盤における地盤改良時の変位特性について
	78	大谷 高志	和光技研株式会社	北海道	断熱工法による道路の凍上抑制効果について
D-1 サウンディングⅠ 9月18日 13:00～14:30 矢留(右)	79	内海 実	基礎地盤コンサルタンツ株式会社	東北	アスファルト路面の隆起変状原因調査
	80	松川 尚史	協同組合関西地盤環境研究センター	関西	粘性土の一軸圧縮強さとN値の関係
	81	大森 将樹	株式会社アサノ大成基礎エンジニアリング	関東	粘性土のN値と強度の関係についての再考
	82	玉置 敏洋	ハイテック株式会社	関西	簡易動的コーン貫入試験の安全対策について
	83	斉藤 学	北海道土質コンサルタント株式会社	北海道	簡易動的コーン貫入試験器の改良について(その2)
D-2 サウンディングⅡ 9月18日 14:45～16:45 矢留(右)	84	奈須 徹夫	株式会社ワイビーエム	九州	動的コーン貫入試験装置における打撃装置自重低減効果について
	85	中西 諭	大地コンサルタント株式会社	北海道	スウェーデン式サウンディングの軟弱地盤への適用
	86	茂木 太郎	基礎地盤コンサルタンツ株式会社	東北	河川堤防耐震性能照査でのスクリー式サウンディング試験法(SDS試験法)の利用性
	87	藤澤 晃	川崎地質株式会社	関西	高速サウンディング(HISS)の適用事例
	88	杉山 光正	復建調査設計株式会社	関東	液状化判定のための間隙水圧計測を伴う動的コーン貫入試験と標準貫入試験結果の比較
D-3 河川堤防調査 9月19日 9:00～10:00 矢留(右)	89	菊地 真	東北ボーリング株式会社	東北	小規模建築物調査へのPDC試験の適用
	90	長谷川 貴志	株式会社東建ジオテック	関東	海岸埋立地におけるピエゾドライブコーンによる簡易液状化判定事例
	91	上野 俊幸	応用地質株式会社	九州	スウェーデン式サウンディング試験を主体とした樁門等構造物周辺堤防の空洞化調査事例
D-4 環境調査 9月19日 10:15～11:45 矢留(右)	92	村井 政徳	川崎地質株式会社	九州	挟在砂層に着目した堤防漏水調査の一事例
	93	中川 翔太	川崎地質株式会社	関西	河川堤防におけるモグラ穴調査及び表層浸潤試験
	94	西 俊憲	基礎地盤コンサルタンツ株式会社	東北	自然由来重金属等含有トンネルブリの簡易蛍光X線分析装置による汚染土量の算定に当たっての課題
	95	龍野 敏晃	基礎地盤コンサルタンツ株式会社	関東	道路トンネルにおける自然由来重金属調査 - 礫岩からのひ素の検出
D-5 自然災害／防災教育 9月19日 13:00～15:00 矢留(右)	96	遠藤 康仁	地盤環境エンジニアリング株式会社	関東	ダイレクトセンシングを利用した地層判定の事例
	97	澤田 弦一郎	株式会社エイト日本技術開発	関東	硫化水素発生土壌に対するボーリング調査時の安全管理
	98	遠藤 彰博	中央開発株式会社	関西	平成25年7月豪雨による中国地方被害状況調査
	99	小田 裕紀	株式会社日さく	北陸	平成25年7月豪雨に伴う新潟県長岡市山間部の土石流災害について
	100	菅野 瑞穂	中央開発株式会社	関東	伊豆大島土砂災害における斜面崩壊源頭部の観察事例
	101	原 勝重	新協地水株式会社	東北	東北地方太平洋沖地震によって生じた谷埋め盛土の変状とその対策工について - 福島県中通り南部の例 -
	102	今村 隆広	株式会社復建技術コンサルタント	東北	高盛土の災害調査・復旧と地質リスクを視点にした今後の防災対策
	103	塚本 真理佳	応用地質株式会社	東北	総合学習を通じた防災教育への取組み
	104	藤井 俊逸	株式会社藤井基礎設計事務所	中国	ドボク模型で伝える「地質調査の重要性」